

学 校 評 価 (考 察)

令和4年度 椿泊小学校

I 成果について

- 1 本年度も、コロナ禍ではあったが、マスク着用やソーシャルディスタンスの確保等の感染予防対策をとりながら、可能な範囲で様々な教育活動を実践することができた。小規模校の強みを生かし、可能な限り体験的な活動を推進できた。
- 2 学校教育目標の実現に向け、全教職員が共通理解を図り、協働して組織として取り組むことができた。
- 3 全校体育や全校音楽を取り入れることで、友だちとの人間関係を築き表現力の育成を図ることができた。特に、市音楽会や県ダンス発表会に積極的に参加し、児童と教職員が一体となって生き生きと活動に取り組み、関係者から高評価を得ることができた。
- 4 地震時の津波発生や火災発生を想定した避難訓練を行ったり、夏休みに保護者とともに防災グッズ体験を行ったりし、防災・減災について学校・家庭で共に考えることができた。
- 5 小中一貫教育の活動を通して、他校の児童・生徒との関わりを継続することができた。コロナ禍で活動制限もあったが、充実した体験や学びがあった。また、「ZOOM」を活用してのツバッキーTVでは、活動内容や相手の発表を受け、自分の考えや感想を積極的に発言ができた。
- 6 学校ホームページの更新や学校だより、各種通信物の定期発行により、家庭のみならず、地域への情報発信を少しずつではあったが行うことができた。
また、今年度も椿町中学校区3校持ち回りでチェーンスクール通信を年3回発行し、その活動の様子を新聞の折り込みを通じて椿地区・椿泊地区に紹介できた。また、校内にも2階廊下、体育館に全号を掲示し、参観日や行事の時に、保護者や地域の方に見ていただいている。

II 課題について

- 1 読書習慣の定着や読書意欲の向上をめざした『朝の読書活動』・図書館サポーターによる「読み聞かせ」等の取組を継続すると共に、蔵書の購入による図書環境の整備・充実を図り、子どもたちが本に触れる機会を増やす。
- 2 書く力・話す力をより高めるための系統的な言語活動の工夫・改善並びに言語環境整備・充実に努める。
- 3 運動場が高台にあり校舎より離れているため、休み時間は体育館や中庭で遊ぶことが多い。また、遊び方にも偏りが見られ体力の低下が懸念される。多様な運動に触れさせる機会を設け、体力の向上を目指す。
- 4 保護者アンケートから、今年度も「お子さんは、家で手伝いや仕事をしている」の達成率がやや低いことが分かる。児童は、言われたことや頼まれたことはできるが、自ら進んで行おうとする積極性は十分ではない。家庭と学校が連携し、児童に主体的に取り組むことの価値をしっかりと理解させ意欲をもたせる。

- 5 地震・津波・暴風雨等の災害発生時に備えた備蓄食料や飲料水等の確保，災害発生時における地域の避難所としての体育館の運営体制や関係諸機関との連携方法の確立を図っていく。

Ⅲ 来年度に向けての学校改善について

- 1 今年度は，3年ぶりに地域をまきこんだ「海の子フェスタ」を実施することができ，児童のご家族を始め，地域住民の方も多数ご参加いただいた。地域の方々に学校に足を運んでいただく機会を持てたことは大変良かった。コロナ収束後は，積極的に地域の行事等に出向くように努める。そして，しっかりと児童の活動の様子（成長の姿）を見ていただき，家庭・地域に喜ばれる成果を増やしていく。
- 2 小中一貫教育推進事業の取組では，積極的に感想を发表或し，他校の児童生徒との交流を深めるなど，人間関係構築力やコミュニケーション力の育成の場となった。各校，各担当が工夫を凝らし，充実した行事内容が実践されている。本事業の継続については不透明な部分があるが，3校での活動は工夫し継続していきたい。
- 3 児童の体力向上を目指し，積極的に運動場を活用する機会を設ける。
- 4 教職員が少ないが，業務改善やワークライフバランスの推進に取り組み，効率的で働きやすい職場づくりに努め，子どもたちとの時間確保に努める。互いに楽しい学校生活を送ることを目標にする。

○保護者・★コミュニティスクール委員の皆様からのご意見

○（小中一貫に対する意見）

- ・子どもたちがいつも楽しみにしているので，これからも続いたらいいと思います。
- ・各学校，生徒の少ない中，素晴らしいアイデアを出し，椿地区の生徒たちが生き生きとした姿を見て，大変ほほえましく思います。
- ・仲間意識を持って，行動することで，協調性などができ，良いと思います。
- ・ツバッキーTV等の通信を用いた交流は素晴らしいと感じるが，今後は直接対話や合同学習による交流を増やしてほしい。

○（学校に対する意見）

- ・先生方のご尽力により，勉強だけでは育たない人格を育てていただいたことは，大変うれしく思うと同時に有り難く思っています。
- ・タブレットを有効活用していただきありがたいが，学校のタブレットを家に持ち帰りタブレットばかり見ている。視力に影響しないかなど心配です。
- ・児童それぞれに親身に対応してくれいて，感謝している。新しい取り組みや対外的な活発な行動にも満足している。

★

- ・散歩中に時々学校訪問する。棚橋さんが環境美化に，校長先生が地域の連携に頑張っておられることがよく分かる。子どもたちは元気で声をかけると元気にあいさつができる。よい教育ができていると，想像できる。
- ・今後は，椿町中学校区のみならず，外の学校や各種団体と連携し，ICT活用を取り入れた新たな取り組みも視野に入れてほしい。

ご意見、ありがとうございました。